



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 矢作建設工業株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 1870 URL <https://www.yahagi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高柳 充広
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 財務部長 (氏名) 佐口 芳樹 TEL 052-935-2348
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	133,103	37.1	11,964	260.5	11,957	254.4	7,318	215.6
2025年3月期第3四半期	97,109	6.9	3,318	△63.3	3,374	△63.1	2,318	△62.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 7,987百万円 (249.2%) 2025年3月期第3四半期 2,287百万円 (△66.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	170.07	—
2025年3月期第3四半期	53.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	139,346	73,141	52.5
2025年3月期	144,220	68,835	47.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 73,133百万円 2025年3月期 68,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2026年3月期	—	45.00	—		
2026年3月期（予想）				45.00	90.00

(注) 2025年3月期 年間配当金の内訳 普通配当60円00銭 創立75周年記念配当20円00銭

直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,000	19.4	11,500	32.9	11,400	32.3	7,000	24.0	162.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（2026年2月9日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	44,607,457株	2025年3月期	44,607,457株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,570,041株	2025年3月期	1,578,452株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	43,033,964株	2025年3月期3Q	43,025,428株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、取締役に対する業績連動型株式報酬制度で設定した信託が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
（1）四半期連結貸借対照表	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	7
（セグメント情報等の注記）	8
（重要な後発事象）	9
3. 補足情報	12
受注及び販売の状況（連結）	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、堅調な企業収益や省力化・自動化投資の拡大を背景とした設備投資が底堅く推移し、雇用・所得環境にも改善がみられるなど、景気は緩やかな回復基調を維持しました。一方で、中東や東欧における地政学リスクの継続、金利・為替の変動、米国の通商政策による影響など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。また、継続的な物価上昇や金融資本市場の変動等についても、今後の動向を注視する必要があります。

建設業界におきましては、公共投資、民間設備投資ともに底堅く推移し、需要は高水準を維持しているものの、労働需給の逼迫に伴う労務費の上昇、改正労働基準法による時間外労働の上限規制への対応、建設業の担い手不足等による供給力・施工体制の確保が、中長期的な課題として顕在化しております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が133,103百万円（前年同四半期比37.1%増）、営業利益が11,964百万円（前年同四半期比260.5%増）、経常利益が11,957百万円（前年同四半期比254.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が7,318百万円（前年同四半期比215.6%増）となりました。

売上高の区分につきましては、完成工事高が116,613百万円（前年同四半期比35.5%増）、内訳は建築工事が89,703百万円（前年同四半期比41.2%増）、土木工事が26,909百万円（前年同四半期比19.3%増）となりました。また、不動産の売買・賃貸事業、建設用資材販売事業、ゴルフ場経営事業等を内訳とする不動産事業等売上高が16,489百万円（前年同四半期比49.6%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産の残高は、販売用不動産および有形固定資産（収益不動産）の売却などにより、総資産は、前連結会計年度末に比べ4,874百万円減少の139,346百万円となりました。

負債の残高は、有利子負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ9,180百万円減少の66,204百万円となりました。

純資産の残高は、利益剰余金の計上等により、前連結会計年度末に比べ4,306百万円増加の73,141百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績につきましては、建設工事における採算性の向上や変更協議による請負金の増額、不動産販売利益の積み増し等により、売上総利益が当初想定を上回る進捗となり、本日別途開示した社員持株会を通じた従業員への株式付与等に係る費用を第4四半期に計上するものの、営業利益および経常利益はいずれも前回予想を15億円上回る見込みです。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、2026年1月23日付で公表した分譲マンション事業の譲渡に伴う特別損失18億円を当第3四半期に計上したものの、前回予想を4億円上回る見込みであることから、下表のとおり通期連結業績予想を修正いたしました。

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	168,000	10,000	9,900	6,600	153.38
今回修正予想(B)	168,000	11,500	11,400	7,000	162.66
増減額(B-A)	0	1,500	1,500	400	
増減率(%)	0.0	15.0	15.2	6.1	
(ご参考)前期通期実績 (2025年3月期)	140,699	8,654	8,616	5,643	131.17

詳細については、本日（2026年2月9日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	15,669	17,051
受取手形・完成工事未収入金等	58,145	56,437
電子記録債権	72	379
未成工事支出金	3,320	2,682
販売用不動産	21,978	19,084
商品及び製品	17	22
材料貯蔵品	511	744
その他	8,565	9,383
貸倒引当金	△88	△88
流動資産合計	108,192	105,698
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	15,883	15,582
機械、運搬具及び工具器具備品	4,153	4,208
土地	17,059	14,676
リース資産	78	108
建設仮勘定	14	269
減価償却累計額	△12,050	△12,480
有形固定資産合計	25,138	22,364
無形固定資産	763	788
投資その他の資産		
投資有価証券	5,662	6,623
退職給付に係る資産	260	263
繰延税金資産	3,112	2,545
その他	1,138	1,108
貸倒引当金	△48	△47
投資その他の資産合計	10,125	10,494
固定資産合計	36,027	33,647
資産合計	144,220	139,346

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	14,553	14,751
短期借入金	26,600	16,900
未払法人税等	365	2,083
未成工事受入金	10,348	7,134
完成工事補償引当金	500	527
工事損失引当金	730	700
役員賞与引当金	83	61
賞与引当金	251	448
その他	2,041	3,642
流動負債合計	55,473	46,249
固定負債		
長期借入金	12,000	12,100
再評価に係る繰延税金負債	228	228
退職給付に係る負債	4,129	4,228
資産除去債務	462	465
株式報酬引当金	189	226
その他	2,901	2,705
固定負債合計	19,911	19,954
負債合計	75,384	66,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,808	6,808
資本剰余金	7,244	7,244
利益剰余金	58,620	62,250
自己株式	△870	△864
株主資本合計	71,802	75,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,337	3,048
土地再評価差額金	△5,888	△5,888
退職給付に係る調整累計額	575	534
その他の包括利益累計額合計	△2,975	△2,305
非支配株主持分	8	8
純資産合計	68,835	73,141
負債純資産合計	144,220	139,346

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
売上高		
完成工事高	86,088	116,613
不動産事業等売上高	11,020	16,489
売上高合計	97,109	133,103
売上原価		
完成工事原価	78,598	102,527
不動産事業等売上原価	7,464	9,848
売上原価合計	86,063	112,375
売上総利益		
完成工事総利益	7,490	14,086
不動産事業等総利益	3,556	6,641
売上総利益合計	11,046	20,727
販売費及び一般管理費	7,727	8,763
営業利益	3,318	11,964
営業外収益		
受取利息	0	7
受取配当金	132	171
その他	52	85
営業外収益合計	185	264
営業外費用		
支払利息	115	263
その他	14	7
営業外費用合計	129	270
経常利益	3,374	11,957
特別利益		
固定資産売却益	-	212
投資有価証券売却益	45	63
その他	-	56
特別利益合計	45	332
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	38	-
事業整理損	-	1,828
その他	0	7
特別損失合計	38	1,836
税金等調整前四半期純利益	3,381	10,454
法人税、住民税及び事業税	219	2,877
法人税等調整額	842	257
法人税等合計	1,061	3,135
四半期純利益	2,320	7,318
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,318	7,318

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益	2,320	7,318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	709
退職給付に係る調整額	△36	△40
その他の包括利益合計	△32	669
四半期包括利益	2,287	7,987
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,286	7,987
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
減価償却費	775百万円	799百万円
のれん償却額	61	61

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	63,556	23,114	10,438	97,109	—	97,109
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,920	67	204	2,191	△2,191	—
計	65,476	23,181	10,643	99,300	△2,191	97,109
セグメント利益	1,683	3,115	2,046	6,845	△3,527	3,318

（注） 1. セグメント利益の調整額△3,527百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,581百万円及びセグメント間取引消去53百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

不動産セグメントにおいて、売却予定の土地に係る帳簿価額を回収可能価額まで減額した結果、38百万円の減損損失を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	89,717	27,475	15,910	133,103	—	133,103
セグメント間の内部 売上高又は振替高	531	141	334	1,007	△1,007	—
計	90,248	27,617	16,244	134,110	△1,007	133,103
セグメント利益	6,934	4,074	5,020	16,029	△4,065	11,964

（注） 1. セグメント利益の調整額△4,065百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,075百万円及びセグメント間取引消去10百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（重要な後発事象）

I 連結子会社における会社分割による事業譲渡

当社は、2026年1月23日開催の取締役会において、当社の連結子会社である矢作地所株式会社（以下、「矢作地所」）が営む分譲マンション開発・販売事業を名鉄都市開発株式会社（以下、「名鉄都市開発」）へ、また、当社連結子会社である矢作ビル&ライフ株式会社（以下、「矢作ビル&ライフ」）が営む分譲マンション管理事業を名鉄コミュニティライフ株式会社（以下、「名鉄コミュニティライフ」）へ、それぞれ会社分割により承継させることを決議いたしました。

なお、本件の詳細につきましては、2026年1月23日に公表いたしました「当社子会社の会社分割（吸収分割）による分譲マンション事業の譲渡に関するお知らせ」をご参照ください。

1. 本会社分割による事業譲渡の目的

本件は、当社グループにおける事業ポートフォリオの見直しの一環として実施するものであり、分譲マンション関連事業を譲渡することで、経営資源の選択と集中を図り、当社グループの強みである法人・官公庁向けの建設事業及び不動産事業の競争力強化を通じて、中長期的な企業価値向上を目指すものであります。

2. 会社分割の概要

（1）会社分割の日程

吸収分割契約承認取締役会（当社）	2026年1月23日
吸収分割契約承認取締役会（矢作地所及び矢作ビル&ライフ）	2026年1月23日
吸収分割契約締結日（矢作地所及び矢作ビル&ライフ）	2026年1月23日
吸収分割契約承認株主総会（矢作地所及び矢作ビル&ライフ）（予定）	2026年3月12日
吸収分割の効力発生日（矢作地所及び矢作ビル&ライフ）（予定）	2026年4月1日

（2）会社分割の方式

矢作地所及び矢作ビル&ライフを分割会社とし、名鉄都市開発、名鉄コミュニティライフを承継会社とする吸収分割です。

（3）会社分割に係る割当ての内容

本会社分割は、金銭を交付対価とするものです。

（4）分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

矢作地所及び矢作ビル&ライフは新株予約権、新株予約権付社債を発行していません。

（5）会社分割により増減する資本金

本会社分割により、矢作地所及び矢作ビル&ライフの資本金の額に増減はありません。

（6）承継会社が承継する権利義務

名鉄都市開発、名鉄コミュニティライフは効力発生日における矢作地所事業及び矢作ビル&ライフ事業に係る一部の資産、債務その他の権利義務をそれぞれ承継いたします。

（7）債務履行の見込み

本会社分割の効力発生日以降において、矢作地所、矢作ビル&ライフ、名鉄都市開発、名鉄コミュニティライフが履行すべき債務について、その履行の確実性に問題はないものと判断しております。

3. 分割する事業の概要

（1）分割する事業内容

矢作地所の分譲マンション開発・販売事業、矢作ビル&ライフの分譲マンション管理事業

（2）分割する事業の経営成績（2025年3月期）

①矢作地所承継事業

売上高：7,680百万円

②矢作ビル&ライフ承継事業

売上高：949百万円

（3）分割する資産及び負債の項目及び金額（2025年9月末時点）

	譲渡対象の資産	譲渡対象の負債
矢作地所承継事業	6,518百万円	80百万円
矢作ビル&ライフ承継事業	-百万円	-百万円

4. 分割する事業が含まれている報告セグメントの名称

不動産セグメント

5. 今後の見通し

本会社分割に伴う当社グループの連結業績への影響につきましては、まず、矢作地所承継事業の譲渡に関しては、譲渡に係る資産評価等の結果、当第3四半期において約18億円の特別損失を計上しております。また、矢作ビル&ライフ承継事業の譲渡については、2027年3月期第1四半期において約10億円の特別利益を計上する見込みです。

II 取得による企業結合

当社は、2026年1月23日開催の取締役会において、株式会社海昌が営む事業を当社グループに統合することを目的として、同社の完全親会社である株式会社アクエリアスインベスコの発行済株式の全てを取得し、子会社化することを決議いたしました。

なお、本件の詳細につきましては、2026年1月23日に公表いたしました「株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」をご参照ください。

1. 企業結合の概要

（1）被取得企業の名称及び事業の内容

①被取得企業の名称

株式会社アクエリアスインベスコ
株式会社海昌

②事業の内容

株式会社アクエリアスインベスコ：投資業
株式会社海昌：法面工事分野におけるSD工法の設計・施工

（2）企業結合を行った主な理由

本件は、当社グループの土木事業における技術商品分野の競争力強化を目的とするものであり、法面工事分野における技術力及び事業基盤の拡充を通じて、中長期的な企業価値向上に資するものと判断しております。

（3）企業結合予定日

2026年4月1日（予定）

（4）企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

（5）結合後企業の名称

変更ありません。

（6）取得する議決権比率

100%

（7）取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものであります。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価（現金） 2,500百万円
取得原価 2,500百万円

3. 主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザー費用等 90百万円（概算）

4. 発生したのれんの金額、発生要因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

3. 補足情報

受注及び販売の状況（連結）

（1）受注高

（単位：百万円）

区分			前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）	比較増減	
					金額	率（％）
工事	建築	官庁	406	107	Δ 298	Δ 73.5
		民間	63,515	64,428	913	1.4
		計	63,921	64,536	615	1.0
	土木	官庁	9,452	12,893	3,441	36.4
		民間	20,476	17,564	Δ 2,912	Δ 14.2
		計	29,929	30,458	528	1.8
		官庁	9,858	13,001	3,142	31.9
		民間	83,992	81,993	Δ 1,998	Δ 2.4
		合計	93,850	94,994	1,143	1.2

（2）売上高

（単位：百万円）

区分			前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	比較増減	
					金額	率 (%)
工事	建築	官庁	1,760	25	Δ 1,735	Δ 98.5
		民間	61,777	89,678	27,900	45.2
		計	63,538	89,703	26,165	41.2
	土木	官庁	9,050	10,879	1,829	20.2
		民間	13,499	16,030	2,530	18.7
		計	22,550	26,909	4,359	19.3
		官庁	10,811	10,905	94	0.9
		民間	75,277	105,708	30,430	40.4
		小計	86,088	116,613	30,524	35.5
不動産事業等			11,020	16,489	5,468	49.6
合計			97,109	133,103	35,993	37.1

（3）次期繰越高

（単位：百万円）

区分			前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）	比較増減	
					金額	率（％）
工事	建築	官庁	277	121	Δ 155	Δ 56.2
		民間	103,277	94,354	Δ 8,922	Δ 8.6
		計	103,554	94,475	Δ 9,078	Δ 8.8
	土木	官庁	18,549	25,092	6,542	35.3
		民間	23,835	22,798	Δ 1,036	Δ 4.3
		計	42,385	47,891	5,505	13.0
		官庁	18,827	25,213	6,386	33.9
		民間	127,112	117,153	Δ 9,959	Δ 7.8
		合計	145,939	142,366	Δ 3,572	Δ 2.4